



< 1月の開室日・演習予定 >

月	火	水	木	金
1 元旦	2 閉室日	3 閉室日	4 閉室日	5 閉室日
8 成人の日	9 面接①(角谷) I 全校種 13:00~ II 全校種 14:00~	10 教採対策講座	11 面接②(小野瀬) I 全校種 13:00~ II 全校種 14:00~	12 閉室日
15 討論①(角谷) I 小 13:00~ II 中 14:00~	16	17 教採対策講座 (相談室打合せ)	18 討論②(小野瀬) I 高校 13:00~ II 特支 14:00~	19 討論③(内田) I 養教 13:00~ II 小中 14:00~
22 場面・模擬① (小野瀬) I 養教 13:00~ II 小中 14:00~	23	24 教採対策講座	25	26 場面・模擬② (内田) I 小 13:00~ II 中 14:00~
29	30 場面・模擬③ (内田) I 高校 13:00~ II 特支 14:00~	31 教採対策講座		

- 1月の開室日は、カレンダーの「白地の日」です。
(相談担当者や場所は、相談当日にA102・相談室の「扉の掲示物」で確認してください。)
- 遠隔での相談を希望する場合は、予約時に伝えてください。
- 演習(面接、討論、場面指導・模擬授業)について
 - ・ 9人まで登録できます。1コマは50分程度で実施します。
 - ・ 「全校種」は、受験校種に関係なく、全受験生対象です。
 - ・ 「全校種」以外は、「校種指定」となります。校種を確認の上、登録してください。
 - ・ 登録人数によっては、人数に合わせた内容で実施する場合があります。
 - ・ 演習の服装は本番を想定し、教育実習と同様に原則「スーツ」着用とします。

《 相談室のすすめ (先輩方の体験報告より) 》

- なぜ教員になろうと思ったのか、どのような教員になりたいのかなどを明確にしておくことが大切だと感じました。自分の考えと共に具体例をもつことが説得力を高めます。面接、集団討論、小論文などすべてはつながっているという気持ちで学習するとよいです。2次試験は場をこなすことが第一。相談室での論作文添削や個別面談や演習がとても有意義な経験となりました。
- 「教採対策発表会」で、教採に合格した先輩の多くが相談室を利用していたことを知り、どのようなお話を聞くことができるのか、興味をもって利用させていただきました。やらなければならないことがたくさんあるのは分かっていたものの、何から始めたらいいのか分からないという状況でしたが、相談室でお話を聞いて、これからどのように勉強を進めていけばいいのか、その方法がわかりました。
- 分からないことがたくさんあって、何から始めればいいのか迷っていましたが、一から丁寧に教えていただき、勉強する意欲がわきました。他県の資料も、とても助かりました。
- 論作文は様々なテーマで何回も繰り返し書くとコツがつかめます。6月は週に1つ、7月は週に2つ、8月は毎日書くようにし、全部で40ぐらいは書きました。論文だけでなく集団討論や面接も相談室を活用したり、学生同士で何度も練習したりすると自信につながります。
- 試験は孤独な闘いと思っていましたが、演習など皆で頑張ることも合格には必須であることが分かりました。チーム茨大の一員としても、頑張りたいと思いました！